



## 2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2023年11月2日

上場会社名 株式会社 東京自働機械製作所 上場取引所 東  
コード番号 6360 URL https://www.tam-tokyo.co.jp  
代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)佐藤 康公  
問合せ先責任者 (役職名)経理部長 (氏名)八束 敏浩 (TEL) (03)3866-7171  
四半期報告書提出予定日 2023年11月14日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年3月期第2四半期の業績 (2023年4月1日~2023年9月30日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	5,997	31.9	424	260.2	512	148.5	350	114.2
2023年3月期第2四半期	4,547	18.8	117	344.1	206	142.0	163	122.4

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	250.53	—
2023年3月期第2四半期	116.95	—

## (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	17,094	7,286	42.6
2023年3月期	17,286	6,679	38.6

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 7,286百万円 2023年3月期 6,679百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	—	—	60.00	60.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	60.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2024年3月期の業績予想 (2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,500	1.5	950	△3.6	1,100	△3.4	710	△11.2	507.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2024年3月期2Q	1,452,000株	2023年3月期	1,452,000株
2024年3月期2Q	51,842株	2023年3月期	51,612株
2024年3月期2Q	1,400,293株	2023年3月期2Q	1,400,109株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

(注) 期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式数には、株式給付信託（BBT）にかかる信託口が保有する当社株式37,605株が含まれております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症が5類に移行し、正常化に向けた緩やかな回復の兆候が見られました。しかしながら、不透明な国際情勢や欧米諸国の景気減速懸念、世界的なインフレを背景とした物価の上昇により、引き続き製品・部品の調達困難な状況と価格の高止まりは継続しており、依然として先行き不透明な状況で推移しました。

このような経済情勢の下、当社は全社を挙げて業績の確保に努めました結果、生産機械部門の大型プロジェクトが売上に貢献し、当第2四半期累計期間の業績は売上高59億9千7百万円（前年同四半期45億4千7百万円、31.9%増）と増収になりました。

利益面では、原材料費や人件費、販売活動費用の増加等を売上増と生産性向上により吸収し、営業利益4億2千4百万円（前年同四半期1億1千7百万円、260.2%増）、経常利益5億1千2百万円（前年同四半期2億6百万円、148.5%増）、四半期純利益3億5千万円（前年同四半期1億6千3百万円、114.2%増）と増益になりました。

各セグメント別の業績は次のとおりであります。

包装機械部門におきましては、営業訪問や展示会への出展等積極的な営業活動を行いました。しかしながら、部品調達困難な状況も影響し、当第2四半期累計期間の売上高は16億6千3百万円（前年同四半期17億8千万円、6.6%減）となりました。また利益面でも、原材料費の高止まりによる原価率の上昇や人件費、販売活動費用の増加等による固定費負担が増加したため、セグメント損失1億8千4百万円（前年同四半期セグメント損失1億1百万円）となりました。

生産機械部門におきましては、大型プロジェクト中心の堅調な受注残により、当第2四半期累計期間の売上高は43億3千3百万円（前年同四半期27億6千6百万円、56.7%増）、セグメント利益9億9百万円（前年同四半期5億8百万円、78.9%増）となりました。

また、共通費は3億1百万円（前年同四半期2億8千9百万円、4.2%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前事業年度末に比べて5.1%減少し、116億7千8百万円となりました。これは、商品及び製品が5億1千4百万円増加したのに対し、現金及び預金が5億5千5百万円、受取手形、売掛金及び契約資産が4億6千6百万円それぞれ減少したことなどによります。

固定資産は、前事業年度末に比べて8.6%増加し、54億1千6百万円となりました。これは、繰延税金資産が1億2千9百万円減少したのに対し、投資有価証券が4億9千6百万円増加したことなどによります。

この結果、総資産は、前事業年度末に比べて1.1%減少し、170億9千4百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前事業年度末に比べて9.8%減少し、77億5千万円となりました。これは、短期借入金が1億円増加したのに対し、前受金が5億4千5百万円、未払法人税等が2億1千万円、賞与引当金が1億9千3百万円それぞれ減少したことなどによります。

固定負債は、前事業年度末に比べて1.9%増加し、20億5千7百万円となりました。これは、長期借入金が7千4百万円減少したのに対し、リース債務が5千4百万円、退職給付引当金が2千8百万円それぞれ増加したことなどによります。

この結果、負債合計は、前事業年度末に比べて7.5%減少し、98億7百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前事業年度末に比べて9.1%増加し、72億8千6百万円となりました。これは、その他有価証券評価差額金が3億4千3百万円、利益剰余金が2億6千4百万円それぞれ増加したことなどによります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2023年5月12日に公表いたしました2024年3月期通期の業績予想に変更ありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2023年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,653,922	4,098,666
受取手形、売掛金及び契約資産	4,080,315	3,614,033
電子記録債権	266,362	211,142
商品及び製品	437,951	952,684
仕掛品	1,336,783	1,408,989
原材料及び貯蔵品	15,418	17,960
その他	1,564,313	1,429,894
貸倒引当金	△54,552	△54,707
流動資産合計	12,300,514	11,678,664
固定資産		
有形固定資産		
建物	1,846,709	1,846,709
減価償却累計額	△1,524,080	△1,540,784
建物(純額)	322,629	305,925
構築物	228,834	228,834
減価償却累計額	△218,792	△219,182
構築物(純額)	10,041	9,651
機械及び装置	1,798,089	1,798,089
減価償却累計額	△1,753,157	△1,759,515
機械及び装置(純額)	44,931	38,573
車両運搬具	8,809	8,809
減価償却累計額	△8,809	△8,809
車両運搬具(純額)	0	0
工具、器具及び備品	241,117	254,619
減価償却累計額	△229,580	△232,182
工具、器具及び備品(純額)	11,537	22,437
土地	1,512,578	1,512,578
リース資産	356,111	419,565
減価償却累計額	△167,301	△178,786
リース資産(純額)	188,810	240,778
有形固定資産合計	2,090,528	2,129,944
無形固定資産	46,121	41,809
投資その他の資産		
投資有価証券	1,885,026	2,381,875
関係会社株式	14,093	14,093
繰延税金資産	129,303	—
その他	921,011	948,419
貸倒引当金	△100,000	△100,110
投資その他の資産合計	2,849,434	3,244,277
固定資産合計	4,986,084	5,416,031
資産合計	17,286,599	17,094,696

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2023年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,933,673	2,980,516
短期借入金	—	100,000
1年内返済予定の長期借入金	157,750	171,250
リース債務	52,442	55,241
未払法人税等	394,287	183,354
前受金	4,137,013	3,591,591
賞与引当金	516,246	322,653
品質保証引当金	98,723	97,790
その他	297,589	247,785
流動負債合計	8,587,726	7,750,182
固定負債		
長期借入金	762,400	688,400
リース債務	133,747	187,799
退職給付引当金	984,708	1,013,454
役員株式給付引当金	33,956	38,633
繰延税金負債	—	22,387
その他	104,724	106,877
固定負債合計	2,019,536	2,057,553
負債合計	10,607,262	9,807,736
純資産の部		
株主資本		
資本金	954,000	954,000
資本剰余金	456,280	456,280
利益剰余金	4,426,411	4,690,942
自己株式	△88,499	△89,114
株主資本合計	5,748,193	6,012,109
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	931,143	1,274,851
評価・換算差額等合計	931,143	1,274,851
純資産合計	6,679,336	7,286,960
負債純資産合計	17,286,599	17,094,696

(2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自2023年4月1日 至2023年9月30日)
売上高	4,547,155	5,997,370
売上原価	3,576,057	4,633,241
売上総利益	971,098	1,364,128
販売費及び一般管理費	853,300	939,870
営業利益	117,797	424,257
営業外収益		
受取利息	6	13
受取配当金	28,059	32,872
受取賃貸料	87,818	87,612
雑収入	10,801	10,534
営業外収益合計	126,685	131,032
営業外費用		
支払利息	4,266	4,768
不動産賃貸費用	32,822	35,460
雑支出	1,311	2,897
営業外費用合計	38,399	43,126
経常利益	206,083	512,164
特別利益		
投資有価証券売却益	34,626	—
特別利益合計	34,626	—
税引前四半期純利益	240,710	512,164
法人税等	76,963	161,354
四半期純利益	163,746	350,810



(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。